

オピニオン

争論

外国人労働者の受け入れを拡大する在留資格「特定技能」の新制度が4月からスタートした。その14業種に含まれる介護分野は、少子高齢化が加速する

日本でとりわけ人手不足が深刻。外国人の介護職は拡大するのか、課題はどこにあるのか。専門の大学教授と現場に詳しい実務者に聞いた。



国際介護人材育成事業団理事長 金沢 剛さん

「政府は外国人労働者の『特定技能』の介護職を5年間で最大6万人と見込んでいるが、それは極めて難しい。昨年からはベトナムや、ミャンマーなど人材を送り出す国がその要件を整備し始めたからだ。例えば、ベトナムでは手取りで月に12万円以上と定めている。『特定技能』を新設したからと言って、思い通りに労働者がやって来ると考えるのは甘い。中国に加え、東南アジア諸国も『売り手市場』に転じ始めている」

「具体的な課題は、『特定技能』を認定する『介護技能評価試験』の実施国であるベトナムやフィリピンといった国々では、日本でいう介護の概念さえ存在しない。日本語能力試験もまだ難しい。試験を突破して来日する介護職の外国人は、技能実習生とは違って職場を変えることがで

外国人介護職

結城 康博さん 淑徳大教授

「外国人の介護職が特定技能に追加された。『外国人技能実習制度の実態は労働だが、特定技能で正式に働ける仕組みを整えたことは前進だ。とはいえ、介護の基本は日本人の手によるべきで、外国人の介護職は補完として位置付けなければならぬ。外国人が介護の主流となるように受け止める向きも多いが、実態はそうならない」

「2025年には介護分野の人手不足は34万人とされるが、外国人は1〜2割にとどまるだろう。ベトナムやミャンマーなど送り出し国の経済が発展し、賃金も上昇するので、日本へ来る動機が弱くなるからだ。外国人を切り札と考えること自体が大きな誤りだ」

「特定技能の外国人介護職に求める日本語の能力を技能実習制度のそれよりも低くする方向とされる。来日のハードルは下がるのでは。『介護に大切なことは、その技術に加え、日本語による会話ができるかど



実習と労働 区分け必要

「『特定技能』を認定する『介護技能評価試験』の実施国であるベトナムやフィリピンといった国々では、日本でいう介護の概念さえ存在しない。日本語能力試験もまだ難しい。試験を突破して来日する介護職の外国人は、技能実習生とは違って職場を変えることがで

「『特定技能』を認定する『介護技能評価試験』の実施国であるベトナムやフィリピンといった国々では、日本でいう介護の概念さえ存在しない。日本語能力試験もまだ難しい。試験を突破して来日する介護職の外国人は、技能実習生とは違って職場を変えることがで

日本人の待遇改善 先決

「現状でさえ、人手不足の現場に日本語もままならない外国人が来たらどうなるか。日本人職員は外国人の教育や世話に追われ、肝心の介護に支障を来す。日本人職員は介護と外国人という二重の負担がかかり、人手不足に拍車がかかる」

「『介護の仕事を通して日本語を覚えないか。』

「現状でさえ、人手不足の現場に日本語もままならない外国人が来たらどうなるか。日本人職員は外国人の教育や世話に追われ、肝心の介護に支障を来す。日本人職員は介護と外国人という二重の負担がかかり、人手不足に拍車がかかる」

かなざわ・たけし 1947年埼玉県生まれ。社会医療法人「青洲会(長崎県平戸市)などの理事長を経て、2016年から一般社団法人「国際介護人材育成事業団」理事長。

ゆづき・やすひろ 1969年北海道生まれ。法政大院修了。専攻は社会保障論、社会福祉学。「在宅介護」「介護入門」など著作多数。

随時掲載

「『特定技能』を認定する『介護技能評価試験』の実施国であるベトナムやフィリピンといった国々では、日本でいう介護の概念さえ存在しない。日本語能力試験もまだ難しい。試験を突破して来日する介護職の外国人は、技能実習生とは違って職場を変えることがで

「『特定技能』を認定する『介護技能評価試験』の実施国であるベトナムやフィリピンといった国々では、日本でいう介護の概念さえ存在しない。日本語能力試験もまだ難しい。試験を突破して来日する介護職の外国人は、技能実習生とは違って職場を変えることがで

「『特定技能』を認定する『介護技能評価試験』の実施国であるベトナムやフィリピンといった国々では、日本でいう介護の概念さえ存在しない。日本語能力試験もまだ難しい。試験を突破して来日する介護職の外国人は、技能実習生とは違って職場を変えることがで

「『特定技能』を認定する『介護技能評価試験』の実施国であるベトナムやフィリピンといった国々では、日本でいう介護の概念さえ存在しない。日本語能力試験もまだ難しい。試験を突破して来日する介護職の外国人は、技能実習生とは違って職場を変えることがで

佐藤優のウチナー評論

ダブ

時代がも、政治も、7月の参総選挙に注目対象の裏側にまず相は「考菅義偉官専権事項トト言え町では「はうそを